



平成 26 年 1 月 31 日

各 位

会社名 明 治 海 運 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 内田 和也
 (コード番号 9115 東証 第1部)
 問合せ先 取締役執行役員 水野 敏郎
 電話番号 (03) 3792-0811

通期連結業績予想の修正、営業外収益(為替差益)および特別損失(減損損失)の計上見込み、並びに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 25 年 10 月 31 日に発表した平成 26 年 3 月期の通期連結業績予想及び配当予想を、下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 26 年 3 月期 連結業績予想数値の修正

(1)通期(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 27,000	百万円 1,800	百万円 2,800	百万円 1,300	円 銭 39.31
今回修正予想 (B)	28,000	2,500	6,000	1,300	39.31
増減額 (B-A)	1,000	700	3,200	0	—
増減率 (%)	3.7%	38.9%	114.3%	0.0%	—
(ご参考)前期実績 (平成 25 年 3 月期)	22,883	833	2,766	541	16.38

(2)修正の理由

平成 26 年 3 月期の通期連結業績予想について、前回発表時(平成 25 年 10 月 31 日)下期為替レートを 1 US\$=95 円想定と見直しておりましたが、想定より円安で推移したことおよび費用の削減に努めたこと等により、営業利益は前回予想を上回る見込みです。

経常利益は、大幅に増加し約 60 億円となる見通しです。今回の上方修正の主な要因としては、為替レートが想定より円安となることが予想されるため、営業外収益の為替差益に約 50 億円の計上を見込んでいます。

また連結子会社保有の船舶について、現在の事業環境を踏まえて、一部の船舶にて減損処理を予定し、減損損失として約 30 億円の計上を見込み、当期純利益は、前回発表時を据え置いて 13 億円としています。

※ 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる場合があります。

2. 平成 26 年 3 月期 配当予想の修正

(1) 修正の理由

当社は、将来へ備え経営基盤を強化することにより安定的な配当水準を維持し、業績、経営環境および今後の事業展開を総合的に勘案するとともに、株主の皆様への利益還元を図ることを基本方針としております。

平成 26 年 3 月期の通期連結業績予想の見直しを踏まえ、経常利益は過去最高益となる見込です。つきましては、以下の通り、普通配当 5 円に特別配当 2 円を加え、1 株当りの配当予想を 7 円に修正いたします。

なお、本件の期末配当につきましては、平成 26 年 5 月に開催の取締役会において決議される予定です。

(2) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期末	合計
前回発表予想		未定	未定
今回修正予想		7.00 (普通配当 5.00) (特別配当 2.00)	7.00 (普通配当 5.00) (特別配当 2.00)
当期実績	—		
前期実績 (平成 25 年 3 月期)	—	5.00	5.00

以 上